

田迎校区内の

どんどや

一・五町内

平成二十年一月六日(日) 一・五町内のどんどやがつるや裏の田迎名之内公園で行われた。

早朝から消防団の方々によつて、どんどやが組み立てられた。また、町内の自治会や公民館の役員の方々は、子ども達をもちを焼く時に使う竹の用意をして、子ども達が集合するのを待つておられた。また、子ども会の役員の方々は、ぜんざいの用意等をなされて、どんどやの開始をまたれていた。

午前十時半に自治会の米村会長の開会の挨拶があつて、子ども達によつて点火が行われた。



どんどやは、火を高く燃え上がり、子ども達の喚声の中に炎を上げていた。子ども達もそれぞれ竹にもちをぶらさげて焼いていた。そのあとは、ぜんざいを食べて、楽しいどんどやの雰囲気を楽しんでいた。ちなみに参加者は三〇〇名以上であった。

三町内

どんどや

一月十二日(土) やや雨さみの中に三町内のどんどやが砂入公園に於いて行われた。早朝から小雨の中を町内の自治会、公民館、子ども会の役員によつて準備がなされた。三町内のどんどやは、場所が狭いので、ブロックによつて囲みを作つてのどんどやである。

公民館長の木場館長の挨拶のあと、代表の六年生によつて点火され、炎は大きく燃え上がった。参加者は無病息災を願つて、火にあたり、煙を体にあてていた。参加者には、ぜんざいやかっぱ酒がふるまわれ、お互いの健康を祈りながらの楽しい一時をすごしていた。

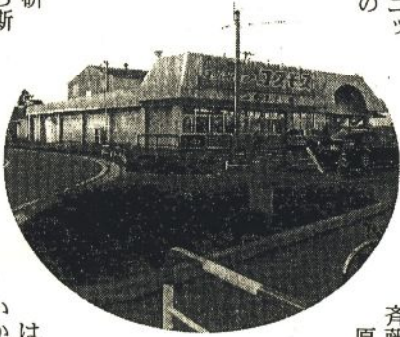


犬追物場跡

シリーズ5

ささおか整形外科クリニクの西側、二の井手沿いの一帯一三〇アル位の処が昔の犬追物場の跡で、ささおか整形外科の前に標柱が立っている。

細川第八代重賢公の奨励と保護によつて再興された。その師範役となつた齊藤権之助は、友人の境野嘉十郎と古書によつて射法を研究したり、幽斎公時代から斯道の方式を伝えていた竹原勘十郎について古来の典礼を習つたりして、



遂に同志を集めて実演するまでになつた。ところが、その後二人の意見が合わず、天明四年(一七八四)分裂して、齊藤権之助は野田村大慈寺河原で、境野嘉十郎は城北二塚山に稽古場を別にして互いに競争した。天明六年、竹原勘十郎の仲介で両者が一つになつて、いよいよ発展するようになった。寛政十年千葉城から田迎に移転した。ちなみに、犬追物場とは、武士が馬上にて犬を追いかけて、弓を射て、武術を鍛錬をした場所の事である。(たむかえ散歩より)

二町内

どんどや

一月十四日(月) 出仲間公園に於いて、二町内のどんどやが行われた。

地元消防団によつて、早朝から公園の中央に、どんどやが組み立てられた。地元の住民の方々は、それぞれの家の正月かざりや門松等を持って来て、どんどやの中に入れていた。

十一時近くになると公園は多勢の人が集まつて来た。その数は五百名以上の参加者であった。十一時に二町内子ども会長



田迎校区 民生児童委員決まる

田迎校区の民生児童委員が平成十九年十二月一日付で辞令が発せられました。今度の民生児童委員は、平成十九年十二月一日から平成二十二年十一月三十日までの三ヶ年となっております。今回、民生児童委員に選ばれた方々を紹介いたします。

一町内 中島 暉昭氏 (田迎地区代表)

一町内 新本住 弘美氏

二町内 新太田恵美子氏

二町内 前田サチ子氏

二町内 宮崎 都氏

二町内 新檜木 亮子氏

二町内 吉住 久江氏

三町内 早川 和代氏 (主任児童委員)

二町内 新田中 幸子氏

三町内 山下 和美氏

五町内 新上田 房江氏

五町内 西 美代子氏

五町内 新吉本真州代氏

民生児童委員の方々には校区住民の福祉について、色々とお世話になる事と思われます。私達一人ひとり各町内の民生児童委員の方々に協力し、住みよい田迎の町づくりにならばりましょう。



編集後記

○新年明けまして、おめでとうございます。今年も住民の方々の御健康と御発展をお祈り致します。

○今年も公民館活動に対しての御協力と御支援の程をお願い致します。

○今年は経済方面でも政治の面でも大変な年になりそうです。自分の意志ははっきりさせましょう。

○公民館報「れいすい」に大いに投稿の程をお願い致します。

○またまた寒い日が続きます。風邪を引かない様にお体に気をつけて下さい。

